

第2回 市民による石木ダム再評価監視委員会

8月3日(土)
14:00 (開場13:30)

会場 (定員120名)
長崎県勤労福祉会館
(長崎市桜町9-6)
TEL:095-821-1456



オンライン
(ZOOM)
傍聴申込



委員長 副委員長



西島 和
弁護士



宮本 博司
元国交省近畿地
方整備局淀川河
川事務所長



今本 博健
京都大学名
誉教授・河
川工学・防
災



富樫 幸一
元岐阜大学
教授・地域
科学・水資
源政策



伊藤 達也
法政大学教
授・環境学・
水資源



つる 詳子
環境カウ
ンセラー



谷 弘子
佐世保市民



淵 康裕
西海市民

第1回市民による石木ダム再評価監視委員会で委員から出された主な疑義

- 県の情報公表や説明はきちんとなされているか？
- ダムの必要性の根拠「粗度係数」は河川改修で小さくなり、水が流れやすくなっているのではないか？
- 治水計画の根本、雨量や流量など基礎的な数字に誤りがあるのではないか？
- 佐世保市の人口が減る中、慣行水利権による取水を「不安定水源」扱いし、数字操作で辻褃合わせした水需要予測ではないのか？
- 石木川流域の価値ある生態系を守るため、県はきちんとして保全策を講じているか？
- 予定地は漏水必至、このままいけば、膨大な対策費がかかるのではないか？
- 事実や実態と懸け離れた極めて作為的な計画ではないか？
- ダムの研究者やダム・河川計画の専門家・実務者がいない県公共事業評価監視委員会の委員は県の資料・説明に対して公正・客観的な評価監視がどれだけ可能なのか？市民による再評価監視委員会の委員の知見を活用すべきではないのか？

(参考) 長崎県公共事業評価監視委員会 (石木ダム) ● 再評価の対応方針 (案) について
令和6年8月2日 (金曜日) 13時30分から サンプリエール 5階 エトワール (長崎市元船町2-4)
担当課: 建設企画課 (095-894-3021)

【県公共事業評価監視委員会の委員】 (◎委員長○副委員長、敬称略) ◎友広郁洋 (前松浦市長) ○大嶺聖 (長崎大大学院工学研究科教授) 梅本國和 (弁護士) 狩野靖 (長崎経済研究所常務) 中村沙織 (長崎国際大薬学部講師) 村上智恵子 (公募) 五島聖子 (長崎大大学院水産・環境科学総合研究科教授)

市民による石木ダム再評価監視委員会事務局

石木ダム事業の公正な再評価を求める市民の会

→「市民の会」のHPやFBでも情報発信しています



市民の会FB

所在地:長崎県大村市富の原2-15-2
メール toto29@kd6.so-net.ne.jp
携帯 090-7456-2929 (井上敏彦)
FAX 095-870-3034